


提出 順番	No. 11	平成 25 年 8 月 29 日 午前・午後 10 時 35 分受領
----------	-----------	---------------------------------------

平成 25 年 8 月 29 日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 藤谷 謹至 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
忠類道の駅周辺の維持管理 ・インフラ整備等について	<p>帯広・広尾自動車道更別インターが平成 25 年 3 月開通し忠類インター（仮称）供用開始が平成 26 年度末と聞いている。それと同時に忠類インターを通過し町道北 4 線道路、大樹町と幕別町の境（仮称忠類大樹インターチェンジ）までの開通も決定しており忠類インターがただの通過点になってしまう事が懸念されている。忠類インター開通に伴う道の駅周辺の環境整備については平成 23 年 9 月の定例会で一般質問した経緯がある。町としても忠類地域における観光の振興はこの地域の発展に欠かす事の出来ない要素であるとし、通過型観光から滞在型観光への転換の必要性と、道の駅周辺の整備と有効活用が必要という考えは確認させて頂いた。その後、忠類地域民間賃貸住宅建設促進事業及び定住促進住宅建設費補助事業の新たな施策も結果を出している事は十分に評価される場所ではあるが前回の質問から 2 年が経過した今、道の駅周辺の環境整備については形になっていないのが現状ではないかと推察される。忠類地域住民会議、商工会等様々な意見、要望等がなされていると聞いている。忠類インター開通を目前とした今、幕別町の南玄関として忠類地域の観光振興をさらに進め幕別の発展に寄与するために迅速な対応が求められる。そこで以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">1 インター線道路周辺の整備・案内看板の設置、道の駅周辺の駐車場の改修について忠類地域住民会議、忠類魅力

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	<p>作り会議、道の駅周辺4施設連絡会議、地域の商工関係者の意見を踏まえ北海道開発局との協議を進めていくとの答弁だったが進捗状況について伺う。更に忠類インター開通を目前に道の駅周辺をより魅力ある観光拠点にし、中心街へと誘引するための町の考えについて伺う。</p> <p>2 定住促進住宅建設費補助金事業によって平成21年には9区画の空きがあったあおぞら団地は、現在完売しているとのことであり十分な成果が出たものとする。事業は平成26年度までで終了するが観光による移住促進、定住を結びつけるためにその後の対策について伺う。</p> <p>3 ナウマン公園キャンプ場は国道から近く、ある程度整備され無料である事から利用者も多くたいへん好評である。ゴミは持ち帰る事が原則だが、最近公区ゴミステーション、コンビニ等にゴミの投棄が多いと聞いている、その対応と今後のキャンプ場の管理方法について伺う。</p>